

第12回 サポートホール高松デビューリサイタル

出演者インタビュー

3月3日(日) 第2部

勝田 琴美 / ソプラノ

<プロフィール>

- ・丸亀市出身
- ・香川県立善通寺第一高等学校卒業
- ・国立音楽大学学部演奏・創作学科声楽専修卒業
同時に歌曲ソリストコース修了
- ・同大学院音楽研究科声楽専攻歌曲コース修了

<プログラム>

- ・「12の歌曲」作品27より / A. ツェムリンスキー
- ・「4つの歌曲」作品2より / A. ツェーンベルク 他



— 「デビューリサイタル」に応募した理由をお聞かせください。

以前よりデビューするのは香川からと思っていたからです。どんな時も温かく見守ってくれる故郷の地があるからこそ自分らしく音楽と向き合えていると思います。

— 声楽を始めようと思ったきっかけをお聞かせください。

幼いころより歌うことが大好きだった私は、友人に誘われ合唱団に所属しました。そこでご指導いただいた先生方に「コンクール受けてみない？」と誘っていただいたのがきっかけです。音楽の世界に導いてくださった先生方に感謝しております。

— 今回のプログラムの見どころについて教えてください。

今回のプログラムは大学院時代に特に力を入れて取り組んだ思いのある曲です。ロマン派後期以降の作曲家で構成しており、ピアノが伴奏に留まらず、歌唱部分以上に感情の表出が見られ、魅力的な作品となっています。

— 最後に意気込みをお願いします。

この度は故郷香川でデビューさせて頂けることを大変嬉しく思っております。今回は大学院時代に学んだドイツ歌曲をお届けいたします。作品の魅力がより多くの皆様に届きますように心を込めて演奏いたします。